

# 省電力設定をする

管理機から端末機の省電力設定を行います。端末機の消費電力を節約することで、オフィスにおける環境への取り組みをサポートします。設定状況は、端末機稼働状況一覧で確認できます。省電力設定を行うと、次回の資産情報収集後に、デスクトップビューとリストビューに省電力マーク(  /  )が表示されます。



表示している部署: ネットワーク全体/総務部 [変更]

検索条件設定

検索条件: [検索条件の保存] [検索条件の削除] [現在の検索条件をクリア]

1. [ ] に対して [ ] をすべて含み [ ] をいづれか含み [ ] を含まない [検索開始]

2. [ ] に対して [ ] をすべて含み [ ] をいづれか含み [ ] を含まない [検索解除]

3. [ ] に対して [ ] をすべて含み [ ] をいづれか含み [ ] を含まない

4. [ ] に対して [ ] をすべて含み [ ] をいづれか含み [ ] を含まない

5. [ ] に対して [ ] をすべて含み [ ] をいづれか含み [ ] を含まない

端末機稼働状況

端末機No	端末機名	省電力設定	種別(デスクトップ/ノート)	通常時の消費電力(W)	省電力時の消費電力(W)	AMT プロビジョニングモード	OSバージョン	OSサ
1	青空太郎	設定なし		0W	0W	-	Windows Ser...	SP1
4	岡田武彦	設定なし		0W	0W		Windows 7 E...	
5	井川綾乃	設定なし		0W	0W	-	Windows 7 E...	

フィルタリング

端末未起動期間アラートが発生している端末機のみを表示する

重複する端末機のみを表示する [重複条件設定]

[レジストリ] [詳細表示] [資産情報編集] [表示項目変更]

[CSV出力] [インポート] [閉じる]

「省電力設定」画面は次のとおりです。



番号	項目	説明
①	電源プランの選択	省電力設定を行います。
	省電力設定	「電源プランの選択」の各設定時間を変更します。詳しくは5ページのメモを参照してください。
②	Vista設定	端末機のOSがWindows Vista以降の場合、省電力設定の基準となる電源プランを「バランス」「省電力」から選択します。
③	すべての設定を初期化	設定内容を初期状態に戻します。
④	OK	設定内容を保存して画面を閉じます。
⑤	キャンセル	設定内容を保存せず画面を閉じます。



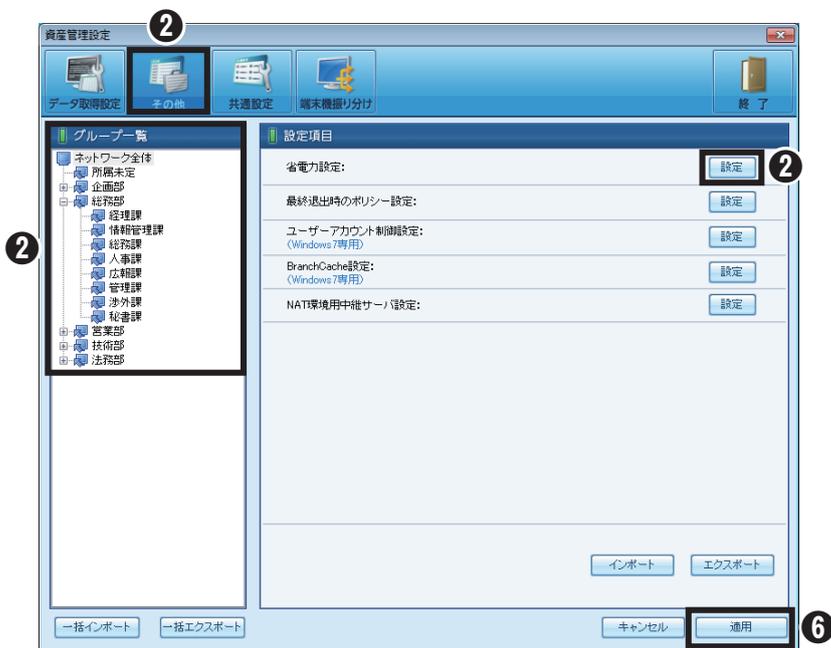
- 省電力マークは、次回端末機がログオンしたときに反映されます。
- Windows Server 2003やWindows Server 2008といったサーバOSは、省電力設定の対象外となります。
- インテル製のネットワークアダプタの設定にある「Wake On Directed Packet」という項目を有効にした場合、予期せずコンピュータがスタンバイ・休止中から復帰することがあります。

① 「設定」タブを選び、[資産設定]をクリックする。



- ・「資産管理設定」画面が表示されます。

② 「グループ一覧」から設定する部署を選び、[その他] → 「省電力設定」の[設定]の順にクリックする。



③ 「電源プランの選択」から設定したい項目を選び、省電力設定を変更する。



**④ 端末機のOSがWindows Vista以降の場合、省電力設定の基準とする電源プランを設定する。**

- 選択した電源プランによって、コンピュータの「パフォーマンス」と「消費電力(バッテリーの寿命)」の割合が異なります。「バランス」は「パフォーマンス」と「消費電力(バッテリーの寿命)」の割合が同じとなります。「省電力」はコンピュータのパフォーマンスが下がりますが、消費電力を節約することができます。

**⑤ [OK]をクリックする。**

**⑥ 「資産管理設定」画面で[適用]をクリックし、必要事項を設定し、[はい]をクリックする。**

» 設定の適用が完了しました。



- 設定内容が反映されるまで少し時間がかかります(約5分)。対象端末機を再起動すると、その時点で反映されますが、「システムの休止状態」が有効になるには少し時間がかかる場合があります。



- 省電力設定の時間は、電源プランに応じて、あらかじめ設定されています。必要に応じて、各設定項目の時間を変更してください。

項目	電源プラン				
	端末の設定を 変更しない	省電力 標準設定 (スタンバイ)	省電力 標準設定 (休止)	省電力 短時間設定 (スタンバイ)	省電力 短時間設定 (休止)
モニターの電源を切る	選択不可	15分後	15分後	5分後	5分後
HDDの電源を切る	選択不可	15分後	15分後	5分後	5分後
システムスタンバイ(※1)	選択不可	30分後	なし	30分後	なし
システムの休止状態	選択不可	なし	30分後	なし	30分後

※1 Windows Vista / Windows 7ではスリープのことを指します。

- 休止状態とは、現在の作業環境をハードディスクに記録し、完全に電源をオフにした状態のことをいいます。次回起動時にハードディスクから作業環境の情報を読み出すことで元の状態に復帰します。そのため、「システムの休止状態」を設定しても、対象端末機を休止状態にするだけのハードディスク空き容量がない場合、休止状態にはならず、スタンバイの状態に置き換わります。休止状態には、ハードディスク空き容量が確保できた時点で切り替わります。
- OSがWindows 2000とWindows XPの場合に限り、「HDDの電源を切る」の設定は「3分後」からとなっています。そのため、端末機のOSがWindows 2000、またはWindows XPの場合で、「HDDの電源を切る」の設定を「1分後」～「2分後」にしたとき、最短時間の「3分後」が自動的に設定されます。